

暮らしを守り、国にも市にもはつきりものいう 中主の**日本共産党現職**を何としても市政へ



前市議会議員

小菅六雄

4年前、私に代わって市政に送っていただいた日本共産党の現職は、誠実で私の仕事を立派に引き継いで、がんばっています。

あの阪神淡路大震災では、今は亡きお母さんと一緒に災地に駆けつけ、能登半島地震では車に米俵を積んでボランティアに駆けつけました。困っている人がいたらほんのことができないのが日本共産党の現職です。

毎回必ず発言し、中主の声を届け、市政のこともしっかり報告してきました。中主と野洲が合併して13年。合併で公共施設などが廃止され、市民サービスが後退しています。他の中主出身の議員が、みんな賛成するなかで、これにきっぱり反対してきたのが、日本共産党の議員です。TPPに、きっぱり反対し、日本農業と食料をまもれ！ 介護保険の拡充や国保税引き下げなど社会保障守れ！ と安倍政治に正面から対決し、中主のみなさんの声を届けるために力をつくしてきます。

中主のかけがえのない日本共産党の議席をまもるために、なんとしても市政に押し上げてください。たいへん厳しいと思います。

私に倍するご支援を
現職にお寄せください。

国政も
市政も

ブレずにがんばる日本共産党で
安倍政権にさよならを